



2

2013 FEBRUARY

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成25年2月 No.565

毎月1回1日発行

- 2 ご成人おめでとうございます
- 4 町長から行政報告をします
- 6 みんなでともに乗り越えよう
- 8 なみえのあの店この店
- 11 お知らせ
- 14 なみえの“しゃべり場”・集まっ会
- 15 学校だより
- 16 情報びっくあっぷ
- 20 まちの話題
- 21 浪江のこころ通信
- 28 連絡先一覧・空間放射線量測定結果

今月の表紙

1月13日 浪江町成人式（安達文化ホールにて）





祝 平成25年 浪江町成人式

浪江地区

ご成人 おめでとうございます 新しい未来を 私たちの手で

1月13日、平成25年浪江町成人式が安達文化ホール（二本松市）で開催され、今年度の新成人の新春の門出を祝いました。ふるさとを離れ異郷の地での成人式となりましたが、新成人約202名が出席し、はたちの志を胸に堂々と羽ばたいていました。また、久しぶりの友人との再会に、笑顔あふれる成人式となりました。



浪江地区



幾世橋地区



大堀地区



津島地区



誓いのことば



●新成人代表●
三瓶 美穂さん
(津島地区)

不安と夢を抱きながら、新成人としての第一歩を踏み出した私たちですが、この20年間を振り返り、皆さんは今何を思われているのでしょうか。
一昨年の3月11日、日本を襲った東日本大震災により、多くの尊い命が失われ、多くの人の心

に深い傷を残し、未だに多くの人が不自由な生活を余儀なくされています。震災で失ったものは多く、嘆いても嘆ききれません。しかし、被災地の惨状が伝えられる中、世界の人々が称えたのは、大切な家族や友人、家をなくした深い悲しみに耐えながら、慎み深く秩序ある行動を示した日本人の姿でした。
日本の復興と再生が必要とされている今、これからの時代を担う私たち新成人は、より強く生きていかなければなりません。私たちは、自立した大人として、社会の困難や絶望の中でも希望の光となるべく努力していきます、未来を見据えながら、たくさんの方々の支えがあって今こ

こにいられることを忘れずに、その喜びを噛み締め、一瞬一瞬を大切に生きていきたいと強く思っています。
最後になりますが、はたちという人生の節目を迎えることができたのも、今日まで私たちの成長を温かく見守ってくださいました地域の方々、どんなときでも心の支えとなってくれた友人や恩師、そしていつでも一番近くで支え続けてくれた両親と家族のおかげだと、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございます。
結びに、浪江町の人と人との絆を大切に心後世に繋いでいく決意を申し上げます、誓いのことばといたします。



●請戸地区●
柴 優衣香さん

このたび、無事に成人を迎えることができ、家族や友人、多くの方々に支えていただき、感謝しています。
私たちが生まれ育った浪江町は、帰ることもできず、約2年が経とうとしています。震災により、家も住む場所も追われ、友人を亡くし、悲しみとこれからの不安で押しつぶされそうな日々もありました。
しかし、成人を迎え、未熟ですが、震災に負けることなく、地元での復興に携われるような大人になりたいです。



●浪江地区●
石井 麻貴さん

このたび、無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。
震災によりつらい経験をしてきた私たちですが、この日を迎えることができたのも、たくさんの方々を支えていただいたからです。この感謝の気持ちを忘れずに、今後は一社会人としての自覚と責任を持ち、精進していきます。
そして、一日も早い浪江町の復興を願っています。



●幾世橋地区●
今泉 翔太さん

このたび、無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。
この日を迎えられたのも家族、友人、たくさんの方々の支えがあってこそであり、感謝の気持ちでいっぱいです。
大震災の中、私たちは成人式を迎え、一人ひとりができるこ



●大堀地区●
小野田弘崇さん

無事に成人式を迎えることができました。両親をはじめ、友人や地域の方々など多くの支えがあってこそ、ここまでこれたと思います。ありがとうございます。はたちになると自由にできる



●荻野地区●
岡 裕美さん

成人式を迎え、いよいよ大人の仲間入りです。今まで育ててくれた両親には、感謝の気持ちでいっぱいです。
この20年間はたくさんの方と



●津島地区●
三瓶 和也さん

このたび、無事成人式を迎えられるのも家族・友人をはじめ、多くの方々の支えがあってこそであり、感謝の気持ちでいっ



荻野地区



津島地区



鈴木酒造さんから新成人の皆さんへお酒が贈られました。

町長から行政報告をします

※一部抜粋

双葉8町村、福島県と国の意見交換会等

●9月22日
長期避難者等の生活拠点の検討のための協議会が開催され、国・県および受入自治体（福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、二本松市）、避難元自治体とで町外コミュニティについて協議されました。

●9月26日
平野復興大臣が来訪し、現在の浪江町の状況、復興計画を通じた今後の方向性などについて意見交換を行いました。平野大臣からは、国としてもインフラ整備を含め、町の復興を支援していきたいとのコメントをいただきました。

●10月10日
復興庁 今野副大臣および金子政務官が来訪し、就任挨拶を含めた意見交換を行いました。

●10月11日
原子力災害現地対策本部 松宮本部長（経済産業副大臣）が来訪し、平成24年3月末時点の線量マップをもとに、区域の見直しに関する議論（キックオフ）を行いました。

●10月24日
樽床総務大臣が来訪し、就任挨拶と二重住民登録票などについての意見交換を行いました。

●11月5日
長浜環境大臣、園田副大臣が来訪し、就任挨拶と除染の外部

委託、瓦礫処理などについて意見交換を行いました。

●11月28日
第2回双葉郡8町村長と知事との協議の場が開催され、中間貯蔵施設における地質調査の実施について意見交換を行いました。榎葉町長、大熊町長から環境省に対し質問が投げかけられ、その回答を得ることを前提として、地質調査に応じることを決定しました。

浪江町復興計画

本年4月に策定した「浪江町復興ビジョン」に掲げた復興についての理念や目標に基づき、復興までの道筋および施策の具体的な取組みや時期をまとめた「浪江町復興計画(第1次)」を、10月12日の浪江町議会臨時会での議決を経て決定し、10月下旬には各世帯へ計画書等を配布しました。

住民説明会

「浪江町復興計画(第1次)」を策定したことにより、町としての復興への考え方を町民の方々へご説明するため、10月22日郡山市ビックパレットふくしまをスタートに、11月18日までの間、県内外14カ所で開催の説明会を実施し、約4,720人の方々にご参加いただきました。

また、説明会では、国の担当省庁から「区域の見直し」「新しい賠償基準」「除染の進め方」について説明されました。今後の復興計画推進にあたっては、多くの方からいただいたご意見を十分に考慮していきたいと考えています。

なお、各会場での質疑等は、町ホームページに掲載しています。

浪江町表彰式

文化の日の11月3日、第40回浪江町功労者表彰式を2年振りに二本松市内で開催しました。特別功労表彰は10名、功労表彰は19名、善行表彰は61名、総計90名の方々に、賞状および記念品を贈呈し、ご功績を讃えました。

浪江町役場二本松事務所の整備

浪江町役場二本松事務所として借用していた福島県男女共生センターの施設借用期間満了に伴い、10月1日から新庁舎での業務をスタートしました。

一定程度駐車場面積を確保し、庁舎内には来庁者が目的の部署に行きやすくするよう色分けした課名表示の設置や、町民の方々が交流できるスペースも整備しました。

今後、浪江町の復旧・復興に

向けた拠点として機能を高め、さらには停滞していた行政機能を復活させ、より一層町民の方々のサービスの質の向上に努めていきたいと考えています。

町民交流事業

9月9日に相馬市、9月23日に郡山市のほか伊達市、喜多方市、いわき市で「しゃべり場」を開催しました。また、定期交流会「集まっ会」を二本松市内で開催し、県内全体で約400名が参加され、多くの町民が絆を深めています。

県外での交流会は、9月1日に神奈川県で開催されたほか、岩手県、新潟県、群馬県、茨城県、大阪府などで開催され、約600名の方々が参加されました。

9月22日には、茨城県つくば市で原田直之氏による「相馬盆踊り」の歌に合わせた盆踊り、12月1日には千葉県柏市で添田哲平氏によるピアノ演奏に合わせ「花は咲く」などを合唱し、故郷への思いと町民の心が一つになりました。

警戒区域への一時立入り

マイカーによる5回目の一時的立入りを、8月25日から10月13日まで計21回実施し、3,571世帯、8,893名の立入りが行われました。

●第6回市町村対抗福島県軟式野球大会
9月8日から県営あづま球場で開催されました。浪江町のチームは、選手はじめスタッフが一丸となって取り組んだ結果、準決勝戦まで進み、白河市に2対0で惜しくも敗れましたが、第3位という堂々の成績でした。

全試合とも白熱した試合が繰り広げられ、町民に元気が希望を届けていただきました。

●第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会
11月18日に白河市総合運動公園陸上競技場をスタートに開催されました。今年も「町の部入賞を継続させ、少しでも上位を狙う」意気込みで挑んだ大会の成績は、総合で33位、町の部で14位という成績で、選手たちの健闘を称える多くの声援が聞かれました。

●浪江小運動会
10月13日、浪江小で2年ぶりに大運動会を開催しました。全児童数30名という少人数ですが、仮校舎の校庭では保護者と一緒の種目や浪江の名前を付けた種目を取り入れ、子どもたち全員と先生方で作り上げた運動会となりました。

●浪江中「秋桜祭」
10月28日、浪江中が昨年に引き続き文化祭「秋桜祭」を開催しました。

会場には、在校生の家族をはじめ、近隣の学校で学んでいる浪江中の生徒、兼務で離れてい

る教職員が多数駆け付け、一緒に校歌を歌うなど印象深い文化祭となり、学校の歴史に意義ある1ページを加えました。

●地域伝統芸能全国大会
10月27日、28日、郡山市民文化センターで開催された「地域伝統芸能全国大会 福島大会」ふるさとの祭2012」で、東日本大震災で衣装や用具等に被害が生じたにもかかわらず、地域伝統芸能・田植踊りの活動を再開し、被災者に復興への活力を与えたとして、請戸芸能保存会が高円宮殿下記念地域伝統芸能特別賞を受賞しました。

●学習成果発表
11月23日、24日、JR二本松駅前周辺を会場に開かれた「復興なみえ町十日市祭」で、浪江小と浪江中の子どもたちが学習成果などを発表しました。

メイン会場の二本松市市民交流センターには、小・中学生の習字や絵、工作、大堀相馬焼などの作品が展示されて来場者の関心を集めました。

また、23日には交流センター内の特設ステージで、浪江小全校児童による創作劇とよさこい踊り、代表者による「浪江町復興への思いの発表」、浪江中1・2年生によるよさこい踊りと浪江町立の3つの中学校への思いを添えながら、それぞれの校歌などを合唱しました。

子どもたちの思いや願いのこもった演技・発表は、避難生活を続ける人々に一筋の希望と励ましを与えたものとなりました。

がありました。

バスによる一時立入りは、9月27日から30日まで計3回実施し、122世帯、178名の立入りが行われました。

沿岸地域一斉捜索

東日本大震災の発生から1年6カ月となった9月11日、福島県警、浪江消防署および浪江町消防団が、請戸川堤防沿いで行方不明者の特別捜索を実施しました。捜索には、56名が参加しました。

浪江町消防団秋季検閲式

10月7日、平成24年度浪江町消防団秋季検閲式を浪江中学校(二本松市)で挙行しました。団員150名が参加し、厳粛に執り行うことができました。

浪江町除染計画の公表

除染特別地域の除染の進め方について国との協議・調整が整ったことから、11月21日に環境省が特別地域内除染実施計画を策定・公表しました。今後、国はこの計画に従って、浪江町の除染特別地域の除染を進めることとしています。

保育料助成

保育料助成金の支給は、4月から9月分の前分を10月に支給し、対象児童は、県内が52名、県外が40名です。今後も助成金の支給漏れがないよう対象者把握に努めます。

町民の健康管理

現在町では、定期健康診断やがん検診に加え、内部被ばく検査、甲状腺検査、積算線量計による外部被ばく線量測定などを実施しています。

内部被ばく検査は、11月末現在延べ10,438名、甲状腺検査は3,608名の方が検査を受けています。

これらの検査結果は、「健康管理手帳」へ記載し、健康管理に留意していただきたいと思えます。

特に、震災後の避難状況は、将来的な健康被害、医療補償の証となりえるものですので、健康管理手帳を活用いただき、記録の管理をお願いします。なお、甲状腺検査は、12月から検査対象を40歳以下まで拡大し実施しています。

内部被ばく検査、甲状腺検査とも県内外での検査体制はまだまだ不十分であることから、現在、恒久的な医療費の無料化とともに、これらの検査体制の確立について、強く国へ要望しています。

災害弔慰金

災害弔慰金等の支給は、津波および地震により直接死亡された支給対象者が171名となっております。11月末現在、申出受理・支払件数は169件です。現在申出待ちが2件ありますが、申出書等関係書類が提出されましたら、審査のうえ速やかに振込みます。

また、災害関連死に関する弔慰金は、現在、双葉地方災害弔慰金審査委員会、関連死の可否について審査をお願いしているところであり、11月末現在、申出受理件数が274件、うち審査件数が226件、うち認定件数が221件、支払件数が216件です。

教育行政

●浪江町長杯
スポーツを通じて町民の絆と元気を取り戻そうと「浪江町長杯」の各種大会が9月16日開催のパークゴルフを皮切りに、全5種目が開催され、370名が参加しました。

県内外に避難している町民は、久しぶりに顔を合わせ、近況を話し合う等、終始和やかにプレーされました。

また、説明会では、国の担当省庁から「区域の見直し」「新しい賠償基準」「除染の進め方」について説明されました。今後の復興計画推進にあたっては、多くの方からいただいたご意見を十分に考慮していきたいと考えています。

なお、各会場での質疑等は、町ホームページに掲載しています。

9月9日に相馬市、9月23日に郡山市のほか伊達市、喜多方市、いわき市で「しゃべり場」を開催しました。また、定期交流会「集まっ会」を二本松市内で開催し、県内全体で約400名が参加され、多くの町民が絆を深めています。

県外での交流会は、9月1日に神奈川県で開催されたほか、岩手県、新潟県、群馬県、茨城県、大阪府などで開催され、約600名の方々が参加されました。

9月22日には、茨城県つくば市で原田直之氏による「相馬盆踊り」の歌に合わせた盆踊り、12月1日には千葉県柏市で添田哲平氏によるピアノ演奏に合わせ「花は咲く」などを合唱し、故郷への思いと町民の心が一つになりました。

マイカーによる5回目の一時的立入りを、8月25日から10月13日まで計21回実施し、3,571世帯、8,893名の立入りが行われました。

復興 Q&A

昨年開催された復興計画（第一次）に関する住民説明会の際、未回答だった質問に対する回答がありましたのでお知らせします。
（東京電力による回答）

○H24.10.26 会津大学

Q 一時立入りの際は交通費や宿泊費も請求可能であると聞いているが、それ以外、不動産探しのためなどの交通費や宿泊費を請求できるか。

A 避難等対象区域内において、避難先の物件等を探される際の交通費・宿泊費は、具体的なご事情を請求書の「その他の項目」の欄にご記載いただければ対応させていただきます。なお、請求の際は、宿泊された際の領収書の添付が必要となります。

○H24.11.7 東京ヤクルトホール

Q 避難先でプリペイドカード方式の駐車場を利用しているが、請求したところ駐車場の契約書がなければ支払いはできないと回答された。

A 駐車料金については、原則個別の月極駐車場等を確保していただき、利用に係る「賃貸借契約書」当の添付をお願いしていますが、「賃貸借契約書」等をご用意できない場合は、ご事情をお伺いしたうえで、適切に対応させていただきます。

Q 家族が別々の場所に避難し、週末に単身赴任先から家族のもとに帰ってきているが、単身赴任手当が支払われているから、交通費は支払えないと言われた。

A ご質問者さまには、東京電力が賠償させていただく費用と単身赴任手当において、確認させていただいた範囲で重複する内容は含まれていませんでしたので、適切に対応させていただきます。

○H24.11.14 柏崎会場

Q 富山県から福島県への移動交通費の賠償額が5,000円なのは納得できない。車での移動費用の基準を示してほしい。

A 自家用車での避難・帰宅費用は、県内の移動であれば片道1回あたり5,000円、県外であれば各都道府県単位で移動距離に応じた金額をお支払いさせていただきます。例えば、富山県から福島県への移動であれば、片道1回あたり18,000円となります。

○H24.11.15 さいたま市文化センター

Q 親戚の家に避難し、月5万円を実費として払っていた。11月までは賠償されたが、12月以降は契約書や領収書が必要と言われ、賠償されない結果がでた。障がい者であり、人手を借りないと生活できないことから賠償してほしい。

A 知人・親せき宅への実費分支払い、仮設・借上げ住宅等の整備が整ったことから、平成23年11月までを一区切りとしてお支払いしています。ご質問者さまには、親族等による介護がなければ生活が困難である等のご事情や事故前の生活状況をお伺いし対応させていただきます。

○H24.11.2 南相馬市民文化会館ゆめはっと

Q 東電は加害者であるから「見舞金」を支払うという考えはないのか。

A 原子力損害賠償紛争審査会から出されています中間指針及び第二次追補の内容をふまえ、皆さまが被災された実際の損害（精神的賠償を含む）に対して賠償をさせていただいておりますので、別途見舞金をお支払いすることは、ご容赦いただければと存じます。

事業用資産賠償請求の開始に伴う新たな相談窓口

農業および商工業を営んでいた方に対して、「財物賠償に係る賠償金ご請求書 償却資産・棚卸資産（※注）」が発送されています。

これら請求の手続きは、従来の請求と同様に東電コールセンターと各相談窓口で問い合わせできますが、浪江町役場二本松事務所にも、農業者、個人事業主、中小法人からの問い合わせへの対応が可能な東京電力の社員が駐在することとなりました。

従来の相談先に加え、事業用資産の損害賠償請求でお困りの際には、ご活用ください。

（※注）農業者の方は、所有する農業用機械（トラクター等）の損害賠償請求ができる可能性があります。ご不明な点があれば相談先にご連絡ください。

【相談先】

■東京電力原子力補償相談室コールセンター（電話での相談）

☎0120-926-404 受付時間 9時～21時

■浪江町役場二本松事務所内の相談窓口（2階）

※新たに対応可能な東電社員が駐在しています。
受付時間 8時30分～17時15分
（土、日、祝日は休み）

■各相談窓口（窓口でのご相談）

	場 所	時 間	休 日
福島市	福島市森合町14-11	9時～17時	日曜・祝日
南相馬市（原町区）	ジャスモール内 （南相馬市原町区大木戸字金場77）	10時～16時	日曜・祝日
南相馬市（鹿島区）	万葉ふれあいセンター内 ※一般相談のみ （南相馬市鹿島区寺内字迎田22）	10時～16時	日曜・祝日
川俣町	川俣町大字鶴沢字馬場8-1	9時～17時	日曜・祝日
二本松市	二本松市若宮2-150-3	9時～17時	日曜・祝日
	二本松市若宮2-154-1	9時～17時	日曜・祝日
郡山市	ビッグアイウエスト1F （郡山市駅前2-11-1）	9時～17時	日曜・祝日
	郡山市七ツ池町26-20	9時～17時	日曜・祝日
田村市	田村市船引町船引字館柄65	9時～17時	日曜・祝日
会津若松市	会津アピオ内 （会津若松市インター西52）	9時～17時	日曜・祝日
広野町	広野町役場（本庁舎）内 （広野町大字下北迫字苗代替35）	9時～16時	なし
いわき市	明治安田生命いわきビル1階 （いわき市平字大町7-2）	9時～17時	なし
	いわき市小名浜西299	9時～16時	土曜、日曜 祝日
白河市	白河市高山西162-21	9時～17時	日曜・祝日
宮城県仙台市	仙台第一生命タワービル1階 （宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1）	9時～17時	日曜・祝日

※事業用資産の請求の相談ができる東電職員が常駐しています。

☎産業・賠償対策課賠償支援係
☎0243-62-0167

みんなで ともに 乗り越えよう

甲状腺被ばく線量の推定について （弘前大学被ばく医療総合研究所）

東京電力福島第一原発事故により放出された放射性物質のうち放射性ヨウ素は半減期が約8日と短く、事故後すぐに測定しないと被ばく量がわからないため、現在まで初期被ばくの実態がわかりませんでした。

この放射性物質は、チェルノブイリ事故後に急増した子どもの甲状腺ガンとの因果関係が科学的に立証されております。

そのため、弘前大学被ばく医療総合研究所の床次眞司教授らに依頼し、内部被ばく検査により測定された体内に残っていたセシウムの放射能から、事故直後に取り込んだと思われる放射性ヨウ素による甲状腺への被ばく線量を推定していただきました。

その結果は、最も過大に評価した場合でも最大18ミリシーベルトで、ほとんどの方々が1～2ミリシーベルト程度であることがわかりました。

これは、安定ヨウ素剤の服用基準である50ミリシーベルトの1/50～1/25、チェルノブイリ事故による避難者の平均線量490ミリシーベルトの1/500～1/250で十分に低い結果となっています。

今後も町では、内部被ばく検査や甲状腺検査等を実施し、放射線管理をしていきます。

☎健康保険課放射線健康管理係
☎0243-62-0173

警戒区域等見直しに伴うお知らせ

■町内への立入り方法

警戒区域等の見直しが行われ、町が帰還困難区域・居住制限区域・避難解除準備区域の3区域に再編された後の町内への立入り方法が変わります。

これまでは電話での申し込み・登録でしたが、事前に申請していただき、許可証を発行する予定です。詳しい内容は、決まり次第お知らせします。

☎災害対策課消防防災係 ☎0243-62-0151

■個人線量計の着用

警戒区域見直し後、町内へ立入るときは、しばらくの間、被ばく線量を把握していただくため、全員バッジ式線量計を着用してください。

全世帯へ「使用申込書」（広報3月号と同封）をお配りしますので、必ず線量計をお受け取りいただき、浪江町内へ立入りするようにしてください。

☎健康保険課放射線健康管理係
☎0243-62-0173

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、警戒区域の見直し、インフラの復旧、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかお知らせします。

食品の放射能簡易分析結果

町では、食品中の放射性物質を凶る測定器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

■12月の分析結果

区 分	検体数	検出された検体数	品 名	
野 菜	11	0	100 ベクレル/kg 以上	
果 実	12	6		ゆず、キウイ、みかん、 干し柿
魚	1	0		
山菜、きのこ類	3	3		しいたけ、なめこ
米（新米）	3	0		
米（古米）	5	0	10ベクレル /kg以上	
その他	1	0		
水 （井戸水、湧き水等）	3	0		
合 計	39	9		

●食品衛生法における一般食品基準値（1kgあたり）
セシウム：100ベクレル（セシウム134、セシウム137の合算値）
●食品衛生法における飲用水基準値（1kgあたり）
セシウム：10ベクレル（セシウム134、セシウム137の合算値）
※検体は、一部計画的避難区域のものも含む。（警戒区域のものは除く。）

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

☎☎上竹倉庫事務所 ☎0243-23-4774

警戒区域内の水の汚染状況検査結果

警戒区域内の水の汚染状況検査結果をお知らせします。

区 分	検査月	採取地	検査結果
原 水	12月	小野田取水場	不検出
		苅野取水場	不検出
		谷津田取水場	不検出
井 戸 水	12月	大堀取水場	不検出
		権 現 堂	不検出
		川 添	不検出
河川流水	12月	室 原	不検出
		やな場付近	不検出

☎災害対策課放射線対策係 ☎0243-62-0152

有限会社菊地工業 森 春美 〒981-1505 宮城県角田市角田中島下150 コーポサライト26 ☎090-8613-5368	有限会社山三ハウス 氏家 高志 〒960-0502 福島県伊達市箱崎沖42-15 ☎0240-36-2024 ☎090-3128-2107 ☎0240-36-2308	有限会社谷田工業 谷田 秀生 〒945-0041 新潟県柏崎市松美1-8-23 ☎080-1846-8791 ☎0257-23-1777
八島建設有限会社 八島 妃彩 福島県南相馬市原町区 ☎080-1697-5007	有限会社レニユ 柴田 達夫 〒960-0241 福島県福島市笹谷字谷地中 6-21 パレ笹谷B-102 ☎090-5238-3140	株式会社八研技工 湊 岩一 仮本社 〒960-8204 福島県福島市岡部大蔵47-1 ☎024-535-5557 ☎024-535-5556 営業所 〒975-0027 福島県南相馬市原町区加美 北高平京塚287-9 ☎0244-26-9122
合資会社若盛商店 若盛 孝之 〒979-2335 福島県南相馬市鹿島区鹿島町163 ☎0244-46-2154 ☎0244-67-2070	有限会社ワタナベ装商 渡部 寛 〒975-0039 福島県南相馬市原町区青葉町3-62-2 ☎0244-26-9773 ☎0244-26-9774	有限会社友愛工業 愛澤 満 〒989-0916 宮城県刈田郡蔵王町遠刈田温泉八山4- 156 ☎0224-29-3508 ☎090-3125-8598 ☎0224-29-3508
有限会社昭和 久中 和博 〒969-1606 福島県伊達郡桑折町字東段30 C13-1 ☎090-1068-7568 ☎0245-73-6539	有限会社永橋電器 永橋 修 〒963-8846 福島県郡山市久留米6丁目73-5 ☎024-983-8659 ☎090-7790-6765 ☎090-8500-0874 ☎024-983-8521	有限会社なみえライフサポート 熊本 隆一 〒964-0981 福島県二本松市平石高田1-329-1 フォレストB102 ☎0243-23-4988 ☎090-2601-0563 ☎0243-23-4988
旭電気工事株式会社 渡部 昌彦 〒975-0007 福島県南相馬市原町区南町2-78 ☎0244-22-4343 ☎0244-22-4349	有限会社渡辺電気商会 ハイテクわたなべ 渡辺 秀雄 〒992-0012 山形県米沢市金池8丁目2-2 鶴巻ビル501号 ☎0238-49-7471 ☎0238-49-7471	
有限会社和広 福田 幸二 〒960-8253 福島県福島市泉字早稲田6- 8 泉シーズンC棟106号 ☎090-4312-9408	(有)宇佐見重機 宇佐見俊介 〒961-0841 福島県白河市古高山2-392 ☎0248-21-8456 ☎0248-21-8456	グループホーム虹の家 〒969-1104 福島県本宮市荒井恵向121-6 恵向仮設住宅 ☎0243-63-5511 ☎0243-63-5515
有限会社キムラ工業 木村 英成 〒979-3121 福島県いわき市小川町西小 川洲沢137-16 ☎0246-83-3341 ☎0246-83-3341	双葉上下水道管理株式会社 浦 隆 〒979-0201 福島県いわき市四倉町字芳ノ 沢1-60 いわき四倉工業団地K区画15棟 ☎0246-38-8571 ☎0246-38-8573	有限会社メタルクリエイト 新妻 清司 〒963-8833 福島県郡山市香久池2-17-9 ☎024-983-4555 ☎024-934-4177
有限会社大橋工務店 大橋 敏 〒975-0061 福島県南相馬市原町区大木 戸松島322-6 ☎090-7325-3667	株式会社A・M・O・S 浅野 豊美 〒975-0049 福島県南相馬市原町区大甕 字林崎195-6 ☎090-3125-1320	株式会社コザフ 小澤 英之 〒963-0102 福島県郡山市安積町笹川字荒屋敷1-32 ☎024-905-2941 ☎024-905-2941
浪江エアコンサービス株式会社 猪狩 正幸 〒979-2542 福島県相馬市成田字五郎右工 門橋145-1 グレイスガーデン101号室 ☎090-3759-6279	株式会社報徳保険サービス 坂本 弘武 〒973-8409 福島県いわき市内郷御台境町鶴巻33-1 ☎0246-26-1553 ☎0246-27-0363	有限会社サンライフ 綿引 勇司 〒960-0201 福島県福島市飯坂町字御行壇18-1 ☎024-573-1831 ☎024-573-1832
(有)ハート・&・ハート 山本 恵一・吉田 邦男 〒976-0012 福島県南相馬市原町区三島町1-86 ☎0244-25-7115 ☎0244-25-7116	便利屋(愛) 〒259-0303 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥2-6-2 ☎090-2909-8397	有限会社創和工業 石井ゆき子 福島県相馬市塚の町 ☎0244-36-1610 翠蓮堂
株式会社報徳保険サービス 坂本 弘武 〒973-8409 福島県いわき市内郷御台境町鶴巻33-1 ☎0246-26-1553 ☎0246-27-0363	本間塗装 本間 安 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-32-8 セジョリ志村坂上310 ☎03-6454-5318 ☎03-6454-5318	有限会社栃久保屋 佐藤 裕二 〒974-8212 福島県いわき市東田町1-10-4 エステ東田B203 ☎090-1067-7387
有限会社和広 福田 幸二 〒960-8253 福島県福島市泉字早稲田6- 8 泉シーズンC棟106号 ☎090-4312-9408	赤帽末永運送 末永登喜夫 〒960-8157 福島県福島市蓬萊町2-1-3 バインツリー 204号 ☎090-9637-2079 ☎024-529-7451	有限会社小沢木材店 小沢 晴之 〒963-0102 福島県郡山市安積町笹川字 荒屋敷1-32 ☎024-905-2941 ☎024-905-2941
学友会教育研究所 堀川 文夫 〒421-3302 静岡県富士市中野台2-12-6 ☎0545-85-3757 ☎0545-85-3757	大山商会 大山 公也 〒969-1104 福島県本宮市荒井字山神23-5 ☎0243-24-1149 ☎0243-24-1149	有限会社大和田 大和田俊弘 〒969-1164 福島県本宮市本宮戸崎1-1 小野間荘1 ☎090-7561-7397 ☎0243-24-1980 ☎0243-24-1981

なみえの

あの店 この店

震災後、町内の100を超える企業・店舗の皆さんが各地で事業を再開しています。ふるさとを離れ、ふるさとを思いながら避難先であたにスタートした企業・店舗の皆さんを応援してください。

※掲載確認がとれた企業・店舗のみ掲載しています。
※各企業・店舗の希望により、掲載内容が異なります。

掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください

☎復興推進課情報統計係 ☎0243-62-4731

有限会社赤津工業 赤津 正博 〒335-0004 埼玉県蕨市中央3-14-16 ウィーブ中央201 ☎090-2607-9845	有限会社あぶくま 트레이ディング 三瓶 孝子 〒960-1107 福島県福島市上島渡字しのぶ台47-7 ☎024-529-5085 ☎024-529-5820	有限会社猪狩空調 猪狩 安雄 〒960-2262 福島県福島市在庭坂字石田内4-2 ☎090-3980-2957
有限会社石田測量設計事務所 石田 健一 〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町4丁目20-3 ☎080-6022-2686	有限会社小野工業所 小野 慎一 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山 1268-4 クレイン栗原E号室 ☎0467-73-5036 ☎0467-73-5036	株式会社エース・ファッション 群馬工場 中島 和貴 〒370-0717 群馬県邑楽郡明和町須賀268 ☎0276-52-8381 ☎0276-52-8382
有限会社大和田 大和田俊弘 〒969-1164 福島県本宮市本宮戸崎1-1 小野間荘1 ☎090-7561-7397 ☎0243-24-1980 ☎0243-24-1981	有限会社オザワ工業 小澤 孝 〒969-1621 福島県伊達郡桑折町道場前 27-1 メゾンステラ101 ☎024-573-5035 ☎024-573-5035	大堀相馬焼協同組合 半谷 秀辰 〒969-1513 福島県二本松市小沢字原115-25 ☎0243-24-8812 ☎0243-24-8813
有限会社小沢木材店 小沢 晴之 〒963-0102 福島県郡山市安積町笹川字 荒屋敷1-32 ☎024-905-2941 ☎024-905-2941	株式会社大友 大友 洋子 〒960-0112 福島県福島市南矢野目字中 谷地33 南矢野目仮設住宅C8-4 ☎090-4317-7153	有限会社澤田機工 澤田 則雄 〒961-0901 福島県白河市明戸130 エルリオB202号室 ☎090-8922-9255 ☎0248-24-6720
株式会社コンピュータービジネス 佐藤 允宣 〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原 字陣場148-1 ロイヤル陣場202 ☎024-935-6318 ☎024-935-6319	医療法人こわた歯科医院 木幡 瑞秋 〒960-0112 福島県福島市南矢野目字道下43-3 ☎024-573-7824	有限会社酒井工業株式会社 酒井 和広 〒975-0038 福島県南相馬市原町区日の出町531 ☎0244-22-1231 ☎0244-23-6985
有限会社サンライフ 綿引 勇司 〒960-0201 福島県福島市飯坂町字御行壇18-1 ☎024-573-1831 ☎024-573-1832	有限会社三商 三瓶 孝子 〒960-8062 福島県福島市清明町1-10 ロイヤルレジデンス1号棟706 ☎024-573-0271 ☎024-573-0272	有限会社庄屋産業 佐藤たま江 福島県福島市 ☎024-573-5508
有限会社栃久保屋 佐藤 裕二 〒974-8212 福島県いわき市東田町1-10-4 エステ東田B203 ☎090-1067-7387	東海林工業有限会社 東海林道男 〒964-0314 福島県二本松市西勝田字杉内 235 杉内多目的運動広場仮設住宅C5-3 ☎090-3640-3969	有限会社島抜重機工業
有限会社創和工業 石井ゆき子 福島県相馬市塚の町 ☎0244-36-1610 翠蓮堂	晨光工業有限会社 鎌田 忠吾 福島県福島市	福島県浪江自家用自動車組合 田中清一郎・阿部 高士 〒960-1106 福島県福島市下島渡八幡塚 29-1 サンコーボラス2-306 ☎024-545-6632 ☎090-7934-4262 ☎024-545-6632
浪江運送有限会社 込江 博 〒969-1404 福島県二本松市油井背戸谷地20-8 ☎0243-24-1101 ☎0243-24-1138	有限会社双栄興業 菊地 勲 〒333-0801 埼玉県川口市東川口6-18-17 メゾンドファミーユⅡ9号室 ☎048-296-8300 ☎048-296-8300	有限会社浪江農機 大和田善治郎 〒975-0042 福島県南相馬市原町区雫五畝田115-5 ☎090-7064-8633
有限会社福山商事 鈴木 正弘 〒306-0605 茨城県坂東市馬立964-2 ☎0297-36-7001 ☎0297-36-7002	大福工業株式会社 井戸川宏綱 〒975-0052 福島県南相馬市原町区中太田後追284-9 ☎0244-26-8160 ☎0244-26-8161	有限会社プレステージ 川島 優 ☎xc01706@nifty.com

浪江町議会議員一般選挙

投票日 4月21日(日)

■立候補者説明会 3月2日(土)

浪江町役場二本松事務所 2階大会議室

■立候補受付 4月11日(木)

浪江町役場二本松事務所 2階大会議室

*投票所、投票時間等の詳細は、決まり次第広報紙等でお知らせします。

■郵便による不在者投票

次の方は郵便で不在者投票ができる制度があります。また、特定の方については代理記載をすることができます。

住民基本台帳カードの発行

住民基本台帳カードには、顔写真無しのもの、顔写真付きのものがあり、顔写真付きの住民基本台帳カードは、公的な身分証明書としてご利用いただけます。また、他市町村に住所を移しても、継続して利用することが可能です。(別途手続きが必要です。)

住民基本台帳カードの申請、受取りは原則ご本人となります。交付まで1週間から10日程度かかりますので余裕をもって申請してください。

※遠方に避難されている方にはご不便をおかけしますが、郵送での手続きはできませんので、ご了承ください。

▷手数料 500円

▷有効期間 10年

▷申請に必要なもの

- 運転免許証などの本人確認書類
 - 顔写真付きの住民基本台帳カードの場合、写真1枚(6カ月以内に撮影した45mm×35mm大きさのもの)
- ※顔写真付の身分証明書をお持ちでない方は、保険証や年金手帳などを2点以上

▷申請できる人 本人

※未成年の方は保護者の同意書が必要です。

問 町民税務課住民係 TEL 0243-62-0129

この制度を利用する場合は、「郵便投票証明書」が必要となります。発行までに多少の時間がかかりますので、申し込み・問い合わせは早めをお願いします。

また、この証明書の有効期間は7年間です。すでに交付を受けている方で有効期限が切れている方は、早めに更新してください。

- 身体障害者手帳、または戦傷病者手帳をお持ちの方で、身体に重度の障がいがある方
- 介護保険で要介護5と認定されている方
- 身体障害者手帳に免疫の障がいの程度が1級から3級までと認定されている方

申・問 浪江町選挙管理委員会 (総務課行政係内)
TEL 0243-62-0128

平成25・26年度入札参加受付

町では、平成25・26年度に浪江町の入札に参加を希望される方の資格審査申請を受け付けています。

これは、浪江町を発注者として指名競争入札の方法により工事または製造の請負、物品の買入、その他の契約を締結しようとする場合の入札に参加するために必要な申請です。

▷受付期間 2月28日(木)まで(土日祝日を除く。)

▷受付時間 9時～17時

▷提出方法 直接提出または郵送

※郵送の場合は、2月28日の消印有効
▷種別 建設工事、測量等(測量・調査・設計)、物品購入、役務

▷申請書類の有効期間 平成25年6月1日～平成27年5月31日

▷提出書類 総務課財政管財係窓口へ備え付けてあります。また、町ホームページや福島県のホームページからもダウンロードできます。

※提出書類に不備がある場合は受け付けできませんので、ご注意ください。

申・問 総務課財政管財係 TEL 0243-62-0128

3月1日から届出避難場所証明書の発行がはじまります

原発避難者特例法に基づき、住民票を移さずに避難している住民の方は、避難場所等の情報(「避難住民届」)を避難元市町村または避難先市町村へ届け出るようになっていきます。

『届出避難場所証明書』は、避難住民届に記載された内容に相違がないことを証明し、民間契約等の際にご利用していただくことを目的に発行するものです。

まだ避難場所の情報を提供いただいていない方や避難場所を移動された方は、避難住民届出により避難場

所の情報を届け出てください。(避難場所を移動するごとに届出をお願いします。)

なお、『届出避難場所証明書』の取得方法は、広報3月号で詳しくご案内いたしますので、ご覧ください。

- 避難住民届出に関すること
問 総務課行政係 TEL 0243-62-0128

- 証明書に関すること
問 町民税務課住民係 TEL 0243-62-0129

ECCジュニア郷ヶ丘教室 山本 博美 〒970-8045 福島県いわき市郷ヶ丘4-1-6 TEL 0246-29-6388 FAX 0246-29-6388	仙台中央接骨院・大内鍼灸院 大内 善一 〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺3丁目13番18号 TEL 022-297-1802 FAX 022-297-1802	孝山工房 金澤 孝一 〒964-0938 福島県二本松市安達ヶ原1-55-1 建設技術学院跡仮設住宅A3-10 TEL 0243-22-9155
長峰大工 長峰 勝 〒979-0141 福島県いわき市勿来町窪田西殿町24-6 プリンズハイツ105 TEL 0246-38-8675 FAX 0246-38-8675	一樹デイサービスセンター 木幡 孝男 〒964-0314 福島県二本松市西勝田杉内235 浪江町サポートセンター杉内 TEL 0243-55-2630 FAX 0243-55-2630	学研鎌田教室 山田 柳子 〒960-0102 福島県福島市鎌田西2-1 レジデンス21-101 TEL 090-6224-0124 FAX 024-553-7117
清水寺相馬寺務所 林 心澄 〒976-0042 福島県相馬市中村砂子田582-6 TEL 090-8689-5896	正西寺 小丸 真司 TEL 090-5595-4097	真言宗長安寺 横山 周豊 〒960-8132 福島県福島市東浜町21-20 TEL 024-573-8890 TEL 080-5179-2210 FAX 024-573-8929
鈴木板金 鈴木 正 〒975-0062 福島県南相馬市原町区本陣前3-121 フラワーマンションJ TEL 090-1933-7312 FAX 050-3156-7280	SPARKhair,design 松村 昭一 〒274-0903 千葉県船橋市習志野台2-72-14 進光ビル107 TEL 047-404-5813 FAX 047-404-5813	相双タイヤサービス 小原 榮子 〒964-0903 福島県二本松市根崎2-16 コーポそれいゆ201 (仮事務所) TEL 090-8928-8961
大聖寺(福島寺務所) 青田 敦郎 〒960-8164 福島県福島市八木田並柳15-3 TEL 024-544-1695 FAX 024-544-1695	千葉工務店 千葉 徳夫 〒960-8254 福島県福島市南沢又字道南2-7 TEL 090-3361-3408	鳴川運輸有限会社 鳴川 幸明 〒964-0981 福島県二本松市平石高田2-318 TEL 0243-62-0335 FAX 0243-62-0336
半谷窯 半谷 貞辰 〒960-8055 福島県福島市野田町6-12-26 荒川マンション104 TEL 090-5597-8041	ふたば社会保険労務士事務所 篠木 健一 〒963-8815 福島県郡山市水門町122 ニューシティ柳沼A201 TEL 024-942-5161 FAX 024-942-5161	ヘアサロン美都女 豊田 伸一 〒963-8041 福島県郡山市富田町 TEL 090-4048-5726
リハ・アクティブセンター TAIYO 安齋 光男 〒969-1101 福島県本宮市高木黒作1 浪江町サポートセンター本宮 TEL 0243-33-6336 FAX 0243-33-6336	ヨガ&エアロビクス UP-BEAT 長山のり子 〒960-1101 福島県福島市大森字本町17 (ベスト学院裏) TEL 090-4041-3483	小澤行政書士事務所 小澤 英之 〒960-0103 福島県福島市本内字西河原59-4 TEL 024-529-7724 TEL 090-8924-6551 FAX 024-529-7724
牛来染工場 牛来 義仁 〒973-8402 福島県いわき市内郷御厩町3-129 折返住宅1号 TEL 090-3127-0327	レンタルオート 本城 俊一 〒970-8026 福島県いわき市平長橋町15-1 TEL 090-2982-1175 FAX 0246-38-8320	インテリア宮代 宮代 健 〒963-8045 福島県郡山市新屋敷2-15 サンクチュアリコーポラス2-205 TEL 090-3126-6032
有限会社ケーピーシー 木幡 讓治 〒975-0011 福島県南相馬市原町区小川町674-22 TEL 090-1936-1768 FAX 0244-23-5759	藤本建設(株) 藤本 信英 〒979-2453 福島県南相馬市鹿島区小池字善徳241-1 鹿島区小池仮施設1 TEL 0244-26-8531 FAX 0244-24-8532	(株)SDトラベル 内城 英二 〒979-2302 福島県南相馬市鹿島区南柚木相馬清水305-4 TEL 0244-26-3975 FAX 0244-26-3976
株式会社アクセス福島 吉田 活好 福島県郡山市 TEL 024-937-3005 FAX 024-937-3025	有限会社東北テクノサービス 神長倉公康 〒979-3131 福島県いわき市赤井団粉田10 柿ノ木マンション302 TEL 090-8781-1316	株式会社三陽自動車整備工場(ホリデー車検なみえ) 木村 和弘 〒960-2102 福島県福島市荒井北2丁目5-1 TEL 024-573-1127 FAX 024-573-1128
有限会社ビッグ 周原 清 〒981-1224 宮城県名取市増田7丁目14-15 TEL 022-398-5368 FAX 022-398-5368	有限会社末永石材工業 末永 一郎 〒964-0837 福島県二本松市七ツ段128 杉田農村広場仮設住宅B-2-3 TEL 080-1843-9129	NPO法人コーヒータイム 橋本由利子 〒964-0917 福島県二本松市本町二丁目3番地1 (二本松市市民交流センター内) TEL 0243-24-8081 FAX 0243-24-8082 金色事務所 〒964-0915 福島県二本松市金色402-1 TEL 0243-24-1446 FAX 0243-24-1447
株式会社浅野設備 浅野 豊美 〒975-0032 福島県南相馬市原町区桜井町2-23 TEL 0244-22-3830 FAX 0244-26-6678	有限会社浪江自動車整備工場 渡部 昌純 〒306-0621 茨城県坂東市大谷口1096-2 TEL 090-3128-1462	

お詫びと訂正

広報なみえ1月号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

「あの店この店」(6頁) おうちカフェ凧 正 TEL 024-573-1767 FAX 024-573-1768
 (7頁) 誤 トータルコンピュータサービス 正 トータルコンピュータサービス

住民税の申告と 所得税の相談

平成25年度（平成24年1月から12月まで）の住民税の申告・所得税の相談を実施します。
遠方に避難し、来場できない方で所得税に関する相談などがある方は、最寄りの税務署にご連絡ください。

住民税の申告・所得税の相談スケジュール

月日	時間	会場名
2月18日(月)	8時30分～15時	役場 二本松事務所
2月19日(火)		
2月20日(水)		
2月21日(木)		
2月22日(金)		
2月23日(土)		
2月24日(日)		
2月25日(月)		
2月26日(火)		
2月27日(水)		
2月28日(木)	申告休み	
3月1日(金)	8時30分～15時	南相馬出張所
3月2日(土)		
3月3日(日)		
3月4日(月)		
3月5日(火)	8時30分～15時	役場 二本松事務所
3月6日(水)		
3月7日(木)		
3月8日(金)		
3月8日(金)	申告休み	
3月9日(土)	8時30分～15時	いわき出張所
3月10日(日)		
3月11日(月)	8時30分～15時	役場 二本松事務所
3月12日(火)		
3月13日(水)		
3月14日(木)		
3月15日(金)		

【ご注意ください】

3月1日(金)と3月8日(金)は、南相馬市といわき市の会場準備のため、浪江町役場での申告は休みとなります。

申告相談会場に持参いただきたい書類

	項目等	添付または提示する書類
収入金	給与 雑・公的年金等	源泉徴収票（原本）
	事業・営業等	白色申告者… 収支の内訳がわかるもの
	事業・農業	
	不動産	
	配当	種類に応じた支払通知書
	給与（賠償金）	東京電力による賠償金が分かる明細書
事業・営業等（賠償金）		
事業・農業（賠償金）		
控除	生命保険料控除	支払った掛金額の証明書
	地震保険料控除	支払額などの証明書

※還付金などが発生する可能性もありますので、預金通帳と印鑑（シャチハタ不可）を忘れずにお持ちください。
※自宅や家財の雑損控除を、平成22年分および平成23年分の所得税確定申告でされている方は、その申告書の控えをお持ちください。

☎ 町民税務課課税係 ☎ 0243-62-4735

介護保険のお知らせ

■おむつ代にかかる医療費控除

確定申告等で、おむつ代が医療費控除の対象として認められますが、寝たきり状態にあることおよび治療上おむつの使用が必要であることについて医師が発行した「おむつ使用証明書」、「おむつ代の領収書」が必要となります。

おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降で、対象者が要介護認定を受けている場合は「おむつ使用証明書」の代わりに町で「おむつ代医療費控除証明書」を発行することもできます。この証明書は、町が保管する主治医意見書により、寝たきり状態で、おむつが必要な状態であることが確認できる場合に発行されます。必要な方はお問い合わせください。

■要介護認定を受けている方の障害者控除認定書

身体障害者手帳などの交付を受けている方の他、65歳以上の方で所得控除対象年の12月31日現在、要介護認定（要介護1から要介護5）を受けていて、障害者控除認定基準に該当する方は、確定申告等での障害者控除または特別障害者控除の対象となります。この控除を受けるためには町で発行する「障害者控除対象認定書」が必要です。要介護認定を受けている方で確定申告等に必要の方はお問い合わせください。

☎ 健康保険課介護保険係 ☎ 0243-62-0172

公的個人認証サービスのご案内

公的個人認証サービスは、税の申告などをインターネットでできるようにするため、電子証明書を発行する制度です。制度を利用するためには、住民基本台帳カードが必要です。お持ちでない方は、別途住民基本台帳カードの申請をしてください。

▷ **手数料** 500円
▷ **有効期間** 3年（ただし、住所が変わったときは再度手続きが必要です。）

▷ **申請できる方**
住民基本台帳カードを取得している本人
▷ **申請に必要なもの**
住民基本台帳カード
※写真なしの住民基本台帳カードの場合は、運転免許証などの顔写真付身分証明書（申請の際にコピーを取らせていただきます。）

▷ **申請手続き**
浪江町役場二本松事務所まで申請してください。その際、パスワードの設定をしていただきます。（4桁以上16桁以下の英数字）
※郵送や出張所での手続きはできませんので、ご了承ください。

▷ **受付時間** 平日 8時30分～17時

☎ 町民税務課住民係 ☎ 0243-62-0129

国民年金のお知らせ

■未支給年金の請求

年金を受け取っていた方が亡くなり、生前に受け取っていない年金（未支給年金）がある場合は、亡くなった月の分まで生活をともにしていた遺族が「未支給年金請求書」を提出することで受け取ることができます。

万が一手続きがお済みでない場合は、お近くの年金事務所または役場までお問い合わせください。

注）未支給年金は、①配偶者、②子、③父母、④孫、⑤祖父母、⑥兄弟姉妹の順位で請求できます。

■保険料の免除

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、避難指示・屋内退避指示を受けた市町村に平成23年3月11日時点で住所を有していた方は、昨年に引き続き、ご本人からの申請に基づき、国民年金保険料が全額免除になります。

▷ 対象となる期間

免除・若年者納付猶予：
平成24年7月分～平成25年6月分
学生納付特例：平成24年4月分～平成25年3月分
免除を希望される場合は、国民年金保険料免除申請書の提出が必要です。申請書は、お近くの年金事務所または役場に備え付けてありますので、お問い合わせください。

<免除申請の際の留意点>

- 免除申請が承認された期間の年金額は、保険料を納付した場合の年金額の2分の1で計算されます。
- 免除申請が承認された期間は、10年以内であれば、後から保険料を納付（追納）することができます。追納した期間の年金額は、保険料を納付した場合と同じに計算されます。
- 免除申請が承認された期間から3年度以降に追納する場合には、当時の保険料額に経過した期間に応じて加算額が上乘せされます。
- 国民年金基金に加入している方は、免除申請が承認されると、国民年金基金を脱退することになりますので、ご注意ください。

☎ 日本年金機構平年金事務所 ☎ 0246-23-5611
☎ 健康保険課国保年金係 ☎ 0243-62-0179

福島県借上げ住宅 【特例】制度の受付延長

福島県借上げ住宅特例措置の受付につきましては、平成25年3月31日までに入居可能な物件（福島県内の民間賃貸住宅）のうち、平成25年2月28日までに申出書が提出できるものについても対象となる旨の連絡が福島県よりありましたのでお知らせいたします。

なお、3月以降の申出書の受付は、現在のところ明確な結論がでておりません。通知がありましたら改めてお知らせいたします。

☎ 生活支援課住宅支援係 ☎ 0243-62-4736

県内の税務署の 確定申告会場

開設期間

2月1日(金)～
3月15日(金)

※土・日・祝日は除きます。
※「ウイル福島」会場は2月4日(月)から、「相馬市振興ビル」会場は1月21日(月)から開設します。
※喜多方署・田島署以外は、税務署内に「申告書作成会場」を設置していませんのでご注意ください。

税務署	会場	開設時間	連絡先
福島	ウイル福島（福島卸商団地協同組合） （福島市鎌田字卸町10-1） ※2月24日・3月3日の日曜日も開設します。	9時30分～16時	024-534-3121
郡山	南東北総合卸センター 協同組合イベントホール （郡山市喜久田町卸一丁目1番地1）	9時30分～16時	024-932-2041
いわき	イオンいわき店 （いわき市平字三倉68-1）	9時～16時	0246-23-2141
相馬	相馬市振興ビル 6階 （相馬市中村字塚ノ町65-16）	9時～16時	0244-36-3111
会津若松	会津ロイヤルプラザ 2階 （会津若松市中町3-53）	9時～16時	0242-27-4311
須賀川	須賀川市産業会館 （須賀川市花岡34-2）	9時～16時	0248-75-2194
喜多方	喜多方税務署 1階会議室 （喜多方市字中島7513-3）	9時～17時	0241-24-5050
白河	白河市産業プラザ人材育成センター 2階講堂 （白河市中田140）	9時～16時	0248-22-7111
二本松	二本松市市民交流センター （二本松市本町2-3-1）	9時15分～16時	0243-22-1192
田島	田島税務署 1階会議室 （南会津郡南会津町田島字寺前甲2939-2）	9時～17時	0241-62-1230

学校だより vol.5 苺野小学校



【苺野小学校の校章】

「桑の葉」と「3つのペン(かしく、やさしく、たくましく)」を表しています。

情報を発信し続ける活動

現在「苺野っ子」は全国に169名います。子どもたちがどこの小学校で頑張っているか、お知らせします。

【福島県内の小学校102人】

二本松・安達地区	21人
本宮市	2人
福島市	23人
川俣町	2人
伊達地区	1人
県中地区	13人
県南地区	4人
会津地区	7人
相馬地区	8人
いわき地区	21人

【県外の小学校67人】

北海道	2人
東北地方(福島を除く)	7人
関東地方	38人
中部地方	14人
近畿地方	3人
中国地方	2人
四国地方	1人

全国に散り散りになってしまった「苺野っ子」とその保護者に、不定期ではありますが学校だよりを発行しています。その中で、全国各地で頑張っている子どもたちの様子や浪江町の動向について、また子どもたちに伝えたいことや、保護者の皆さまにお願いしたいことなどを発信し続けていきたいと思っています。

神様は、乗り越えられない試練は与えません。だから、ネバーネバーネバーギブアップの精神で、笑顔で、前向きに生きていこう。

※学校だよりの中からの抜粋です。

☎ 浪江小中学校事務局内 苺野小学校 ☎ 024-567-6770

苺野小学校「見守り活動」

地域の方々に愛されてきた苺野小学校。その学校を見守るために、定期的に学校へ立ち入りしています。



●6年教室の掲示版

「苺野のいじめはほくらで止めるぞ、全力で」と、苺野小学校としての決意が掲示してありました。他の学年の掲示版にも同じものが貼ってありました。(頼もしいです!)



●校長室にありました

「環境緑化推進校」として、内閣総理大臣賞をいただきました。学校と地域の方々が一体となって取り組んだ成果です。

「絆」を絶やさないための活動



●しゃべり場での集合写真

生まれ育った「苺野」は、大人になっても、どこにいても大切なふるさとです。先人に感謝し、地域の仲間との絆を深めるためにも交流会は続けていきます。

なみえの

“しゃべり場”

～集まれ! 浪江のなかま～



同じ浪江町民同士、みんなで集い、語り合う場、共感し合う場、理解し合う場、励まし合う場、笑いあう場、さまざまな場として“しゃべり場”を開催しています。「これから一緒に何かしましょうよ!」「今こんなことに困ってない?」など、皆さんの“今”を共有しましょう。事前申し込みが必要となる場合がありますのでご注意ください。皆さまのご参加をお待ちしています。

今月の“しゃべり場”

開催日時	開催地	会場	内容
2月17日(日) 13時30分～16時	東北エリア (宮城県)	仙台市男女共同参画推進センター 「エル・パーク仙台」6階 (仙台市青葉区一番町4丁目11番1号 141ビル 仙台三越定禅寺通り館内)	13時45分 現在の浪江町の映像放映 14時 NPO新町なみえによる「なみえ復興まちづくりに関する勉強会」 14時45分 交流会(フリータイム) 注)参加される方は、2月15日(金)までに、☎080-2800-1634へお申し込みください。
2月22日(金) 10時～15時	いわきエリア (いわき市)	いわき市文化センター 2階調理実習室 4階大会議室 (いわき市平字堂根町1番地4)	10時～ 2階調理実習室「メタボ予防料理教室」 定員:50名(先着順) 費用:無料 準備物:エプロン、三角巾、ハンドタオル ※「味の素(株)」による支援 12時 休憩 13時～15時 4階大会議室 ●保健師による「健康相談」 血圧測定など ●交流会(フリータイム) ※定員なし 注)午前・午後ともに事前申し込みが必要です。参加される方は、2月14日(木)までに、☎080-5737-2031へお申し込みください。 ※料理教室に参加いただいた方は、調理してものを試食できますが、それ以外の方は昼食を各自準備してください。
2月25日(月) 13時30分～16時	会津エリア (会津若松市)	会津若松市生涯学習総合センター「會津稽古堂」 3階研修室2・3 (会津若松市栄町3番50号 会津若松市役所第二庁舎向い)	13時40分～14時40分 「“笑い”で健康になろう!ラフターヨガ(笑いヨガ)」 講師:整体&自然療法 ステラマリス 院長 坂内直人先生 14時40分～15時30分 「防火講話」講師:浪江消防署 ※事前申し込みは不要です。

※当日の内容は、会場ごとに異なります。
※各会場とも駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用や乗り合せにご協力ください。
※この交流会は、県内を、東北、県中、県南、いわき、相馬、会津のエリアに分けて、開催していますが、各会場どなたでも参加できます。

主催 NPO法人まちづくりNPO新町なみえ・浪江町
☎生活支援課避難生活支援係 ☎0243-62-0305

“集まっ会”

今月も二本松市で町民同士の交流の場を開放します。浪江町民であれば県内、県外、借上げ住宅、仮設住宅に関係なくどなたでも参加できます。皆さまのご参加をお待ちしています。※事前申し込みが必要です。

■日時 2月26日(火) 13時30分～15時30分
■会場 二本松市市民交流センター
2階 第3会議室
(JR二本松駅から徒歩5分)

▷内容
13時40分～14時40分
「“笑い”で健康になろう!ラフターヨガ(笑いヨガ)」

申・☎ NPO法人まちづくりNPO新町なみえ
☎080-2800-1634 ※対応時間 9時～16時

講師:整体&自然療法
ステラマリス 院長 坂内直人先生
※笑いヨガは、ヨガの“呼吸法”を行うだけで難しいポーズは一切ありません。特別な準備も必要なく、誰でも簡単に楽しくできます。当日は、バスタオルを持参のうえ、動きやすい服装でお越しください。
14時40分～15時30分 交流会(フリータイム)
▷参加費 無料
▷申し込み先 NPO法人まちづくりNPO新町なみえ
☎080-2800-1634
▷申し込み期限 2月20日(水)
※会場駐車場には限りがありますので、公共交通機関の利用や乗り合せにご協力ください。
▷実施団体 NPO法人まちづくりNPO新町なみえ
※この事業は、町から委託を受けて実施しています。

問合せ
申込み
電話
ファックス
メールアドレス
ホームページアドレス
フリーダイヤル

仮設津島診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243-24-1431

■診療時間 午前：8時30分～12時
午後：13時30分～16時

2月1日(金)	関根・玉井・手塚
4日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
5日(火)	関根・佐藤・手塚
6日(水)	関根・西・手塚
7日(木)	関根・佐川(午後)・手塚
8日(金)	関根・玉井・手塚
12日(火)	関根・佐藤・手塚
13日(水)	関根・西・手塚
14日(木)	関根・今村・手塚
15日(金)	関根・玉井・手塚
18日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
19日(火)	関根・佐藤・手塚
20日(水)	関根・西・手塚
21日(木)	関根・佐川(午後)・手塚
22日(金)	関根・玉井・手塚
25日(月)	関根・佐川(午後)・手塚
26日(火)	関根・佐藤・手塚
27日(水)	関根・西・手塚
28日(木)	関根・今村・手塚

(都合により変更あり)

浪江町収納代理金融機関の指定(追加)

町税等の納入は、今まで町指定の金融機関だけに限られていましたが、町民の皆さまの利便性向上のため、2月1日から二本松信用金庫本店および全支店でも納入することができるようになりました。

☎ 0243-62-0127

震災対応特別訓練 受講者募集

県では、東日本大震災の影響に伴い離職を余儀なくされた方々の早期就職を支援するた

- ① 高所作業車技能講習の受講
 - ② 伐木等の業務に係る特別教育の受講
 - ③ 刈払機取扱作業安全衛生教育の受講
- ▼訓練期間 3月12日(火)～19日(火)
- ▼訓練定員 10名
- ▼訓練場所 南湖建設機械講習所 (南湖自動車学校)
- ▼使用機材 (白河市白坂一里段6-2-36) 高所作業車、チェーンソー、刈払機

- ▼対象者 次のすべてに該当する方
- 建設機械運転等の資格を取得し、就職に役立たせることを希望する方
 - 公共職業安定所に求職申し込みを行っている方
 - 職業訓練受講に関し、公共職業安定所長の受講指示または受講推薦、支援指示を受けられる方
 - 自動車運転免許証(普通自動車以上)を取得されている方
 - 本コースの訓練内容により取得可能な技能講習修了証等を所持していない方
- ※ただし、東日本大震災により離職を余儀なくされた方、ま

ふくしま大卒等 合同就職面接会

平成25年3月新規大学等を卒業予定の方
平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。

☎ 0243-62-0127

双葉農業普及所からのお知らせ

双葉農業普及所では、避難されている農家の皆さまの相談窓口を設置しています。
放射線物質に関する情報、農産物・土壌モニタリング結果など、わかりやすくご説明します。お気軽にお越しください。

- 郡山新卒応援ハローワーク、福島県
- ▼その他
- 事前申し込み不要
 - 参加事業所は開催1週間前に福島労働局ホームページ上で公開します。
- ☎ 024-529-5396

浪江町役場二本松事務所
双葉農業普及所
*ブログ「ふたばの農業通信」
<http://blog.goone.jp/fu-tabafukyu>

必ずチェック最低賃金

常用・臨時・パート・アルバイトなどの名称にかかわらず、福島県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

最低賃金件名	最低賃金額
福島県最低賃金(下記の5産業を除く全産業)	664円
非鉄金属製造業	778円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	730円
輸送用機械器具製造業	765円
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・部品、眼鏡製造業	763円
自動車小売業	761円

※産業別最低賃金の一部に適用除外業種や業務があります。
☎ 024-536-4604

平成24年度 浪江町 東日本大震災追悼式

平成23年3月11日14時46分、震度6強の地震、そして沿岸部を襲った大津波により、死者・行方不明者が合わせて182名おられるほか、家屋被害は600棟以上の甚大な被害を受けました。

お亡くなりになられた方々のご冥福と行方不明者の一日も早い発見をお祈りし、本年も町主催による追悼式を執り行います。

▷日時 3月11日(月) 10時30分～
▷場所 総合葬祭ほうりん (二本松市上竹2丁目286-1)
※後日、ご遺族へご案内します。

☎ 福祉子ども課福祉係
☎ 0243-62-4737

たは新規学卒で内定取り消しとなった方を優先します。

▼受講料 無料
※テキスト代、保険料など8,600円程度は自己負担です。また、交通費等も自己負担となります。

▼申し込み方法 お近くの公共職業安定所の相談窓口から訓練受講について相談の上、受講申込書を提出してください。

▼申込締め切り 2月18日(月)

▼選考 応募者に対して、面接選考を行います。

▼日時 2月27日(水)
※面接時間は、前日までに電話連絡

●場所 南湖建設機械講習所
*案内は送付されませんので、直接会場にお越しください。

▼選考結果 3月5日(火)に文書にて郵送します。

☎ 024-944-1663

ふくしま大卒等 ジョブフェア

平成26年3月新規大学等を卒業予定の方を対象に県内企業の企業説明会を開催します。参加事業参加申し込み不要。参加事業

所は各会場の開催1週間前に福島労働局ホームページ上で公開します。

■ふくしま大卒等ジョブフェア in 郡山
県内企業150社が参加予定

▼開催日 3月4日(月)

▼実施内容

- 就職支援セミナー 10時30分～12時
- 合同企業説明会 13時～16時

▼会場 ビックパレットふくしま (郡山市南二丁目52番地)

▼主催 郡山新卒応援ハローワーク、厚生労働省福島労働局、福島県

☎ 024-927-4633

■ふくしま大卒等ジョブフェア in 福島
県内企業100社が参加予定

▼開催日 3月18日(月)

▼実施内容

- 就職支援セミナー 11時～12時
- 合同企業説明会 13時～16時

▼会場 ウエディングエルティ (福島市野田町1-10-41)

▼主催 福島新卒応援ハローワーク、厚生労働省福島労働局、福島県

☎ 024-534-0466

平成25年度 自衛官募集

☎ 福島募集案内所 ☎ 024-545-7995
☎ 災害対策課消防防炎係 ☎ 0243-62-0151

募集種目	受付期間	応募資格	試験日	合格発表
予備自衛官補 (一般公募・技能公募)	4月3日(水)まで ※締切日必着	【一般】 18歳以上34歳未満の方 【技能】 18歳以上で、技能に応じて53～55歳未満	4月12日(金)、13日(土)、 14日(日)、15日(月)	5月17日(金)
一般幹部候補生 (飛行・音楽要員を含む)		22歳以上26歳未満の方	5月11日(土) 5月12日(日) 筆記式操縦適性検査 (飛行要員希望者のみ)	1次合格 5月31日(金)
技術幹部候補生	2月1日(金) ～4月26日(金) ※締切日必着	22歳以上26歳未満の方 大学院において修士の学位を受けた方は、28歳未満の方	5月11日(土)	1次合格 5月31日(金)
歯科・薬剤幹部候補生		歯科：20歳以上30歳未満の方 薬剤：20歳以上28歳未満の方	5月11日(土)	1次合格 5月31日(金)
医師・歯科幹部自衛官 (医師・歯科幹部)		医師免許または歯科医師免許を取得している方	5月17日(金)	8月2日(金)

東北地区
国立大学法人等
オープンセミナー

東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会では、オープンセミナーを開催します。事前予約が必要ですので、東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会ホームページからお申し込みください。

開催スケジュール	日	時間	場所
弘前市	2月19日(火)	14時～16時40分	弘前大学 文京町キャンパス
盛岡市	2月12日(火)	14時～16時40分	岩手大学
秋田市	2月21日(木)	14時～16時40分	秋田大学 手形キャンパス
山形市	2月26日(火)	14時～16時40分	山形大学 小白川キャンパス
福島市	2月28日(木)	14時～16時40分	福島大学

▽プログラム
●職員採用試験の概要および採用までの流れ

●各国立大学の概要および業務内容
●先輩職員との体験談
●職員による個別相談会
●東北地区国立大学法人等職員採用試験事務室
shiken@bureau.tohoku.ac.jp
022-217-5676

相馬税務署からのお知らせ

■申告・納期限の延長等
浪江町民の皆さまは、所得税、消費税、法人税、贈与税などのすべての国税について、平成23年3月11日以降に到来する申告・納付等の期限が延期されています。

これに伴い、平成24年分の所得税や個人事業者の消費税の申告期限も延長されていることから、平成24年分の確定申告用紙はお送りしていませんのでご了承ください。
なお、申告期限が延長されている場合であっても、サラリーマンの方や年金所得者の方で所得税の還付申告をされる場合などは、申告書を提出することができます。
おつて、期日が指定された場合は、お知らせします。

■問い合わせ先
各種申告手続、確定申告書等の用紙の請求、その他国税に関するご相談のある方は、福島県内をはじめ全国の税務署で受け付けていますので、最寄りの税務署へお問い合わせください。

税務署名	電話番号
相馬税務署	0244-36-3111
福島税務署	024-534-3121
会津若松税務署	0242-27-4311
郡山税務署	024-932-2041
いわき税務署	0246-23-2141
白河税務署	0248-22-7111
須賀川税務署	0248-75-2194
喜多方税務署	0241-24-5050
二本松税務署	0243-22-1192
田島税務署	0241-62-1230

ふくしま就職応援センター無料個別就職相談会

▽日時
2月7日(木)、14日(木)、21日(木)
10時～12時

避難状況 (12月31日現在)

都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	74	滋賀県	2
青森県	57	京都府	39
岩手県	32	大阪府	62
宮城県	564	兵庫県	26
秋田県	81	奈良県	5
山形県	246	鳥取県	1
福島県	14,563	島根県	10
茨城県	837	岡山県	16
栃木県	398	広島県	16
群馬県	224	山口県	1
埼玉県	779	徳島県	1
千葉県	590	香川県	2
東京都	979	愛媛県	14
神奈川県	513	高知県	7
新潟県	579	福岡県	21
富山県	19	佐賀県	5
石川県	41	長崎県	11
福井県	12	熊本県	3
山梨県	71	大分県	4
長野県	58	宮崎県	7
岐阜県	21	鹿児島県	7
静岡県	83	沖縄県	31
愛知県	35	国外	10
三重県	6		

自動車の登録・検査の手続きはお早めに

▽場所
福島市役所9階ロビー
▽内容
●希望にあった「しごと」の情報を提供します。
●応募書類の書き方を教えます。
●面接の練習ができます。
▽主催
ふくしま就職応援センター
※一人あたり20分程度を予定しています。
※都合が合わない方は、お電話ください。個別に対応します。
山窓口
TEL 024-925-0811
FAX 024-925-0812

自動車の登録・検査手続きは、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。
名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続きは2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませていただくようお願いいたします。
東北運輸局福島運輸支局
登録関係 TEL 050-5540-2015
検査関係 TEL 024-546-0342

安波祭
毎年2月の第3日曜日に開催されてきた安波祭の日に合わせ、鎮魂と復興を願い田植踊りの奉納を行います。

●10時30分 北幹線第一仮設住宅(福島市)
●11時30分 笹谷東部仮設住宅(福島市)
●14時 安達運動場仮設住宅(二本松市)
※時間が前後する場合があります。

あなたの自動車は正しく登録されていますか
自動車税は、毎年4月1日現在で自動車を所有している方(割賦購入の場合は使用者)に課税されます。
自動車を下取りに出したり、他人に譲り渡したり、廃車した場合などは、3月末までに必ず運輸支局で名義変更や抹消登録の手続きをしてください。
これらの手続きが遅れた場合には元の所有者に課税されることとなります。
また、自動車税の納税通知書は運輸支局に登録されている住所に送付されます。役場等に住所変更の手続きをしても、自動

車検査証の住所は変更されませんので住所が変わったときには、速やかに運輸支局に変更登録の手続きをしてください。
*原子力災害等により一時的に住まいを異動されている方は、必ず郵便局へ転送届けを提出されますようお願いいたします。
○登録手続きに関する問い合わせ
国土交通省東北運輸局福島運輸支局
TEL 050-5540-2015
TEL 050-5540-2016
○右記以外の自動車税に関する問い合わせ
TEL 福島県相双地方振興局県税部 0244-26-1127
http://www.pref.fukushima.jp/soso/shinko/

浪江消防署からのお知らせ

■空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です
『暖房器具の周りに燃えやすいものを置かない』
『調理中はガスコンロから離れない』
『寝タバコは絶対にしない』
ちょっとした不注意や油断が火災を引き起こす原因となります。火の取り扱いには十分に注意して、お出かけ前やお休み前に、もう一度火の元を確認してください。

■寒い季節の急激な温度変化にご注意を
室温の変化によって血圧が急激に上がったり下がったり、脈拍が早くなったりする状態のことをヒートショックといいます。これは寒い季節の入浴時やトイレの際に多く発生し、年間1万人以上の方が亡くなっています。
ヒートショックは、心筋梗塞や脳血管障がいなどにつながりかねない危険な状態です。
脱衣所を温めたり、急に熱いお風呂に入らない等の対策がありますので、家庭内での事故防止を心がけましょう。

TEL 浪江消防署、富岡消防署川内出張所 TEL 0240-38-2119

わたしたちのまち
(平成24年12月末現在)

人口	19,782人	転入	20人
男	9,674人	転出	15人
女	10,108人	出生	7人
世帯数	7,331戸	死亡	25人

※転入は、震災後転出した方の再転入のみ。
※人口は、外国人を含みます。

※この欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。
復興推進課情報統計係 TEL 0243-62-4731

お誕生
出生届は14日以内に(12月)

こどもの名(性別)	親の名	住所
塚本 煌(男)	岡 英朗・美智代	権現堂
山田 虹(男)	大 崇・舞	川添
鈴木 楓(男)	河 勝彦・真江	川添
古山 水(男)	樹 優太・瑠璃	南津島
佐藤 詩(女)	歩 友和・麻美	幾世橋
窪田 仁(女)	来 仁・みなみ	羽附
三瓶 真(女)	璃 将・友子	権現堂
志賀 胡(女)	桃 成紀・梨香	川添
山田 天(男)	行 滝・美峰	川添
立林 広(男)	行 栄治・聡子	立野
庄司 玲(女)	彦 彦士・茜	北幾世橋
小山 輝(男)	元 真吾・充子	棚堀
伊藤 颯(男)	真 拓真・映美子	小野田
佐藤 よつば(女)	喜 喜行・霞	川添

お悔み
死亡届は7日以内に(12月)

死亡者名	年齢	住所
門馬 勇夫	57歳	南津島
松本 秀重	87歳	幾世橋
阿部 一男	96歳	小野田
峯 於呈子	92歳	権現堂
邊 見朋子	31歳	権現堂
鎌野 昭一	85歳	権現堂
山田 さなえ	44歳	牛渡
佐藤 輝雄	79歳	丸台
今野 俊雄	78歳	津島
齋藤 昇一	69歳	川添
田中 一夫	85歳	谷津
磯邊 正人	75歳	川添
松本 助十良	84歳	井手
山田 一	80歳	井手
廣野 次子	81歳	津島
白根 敬章	70歳	川添
石橋 定義	95歳	高瀬

浪江の こころ通信

・第20号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のこころプロジェクト”が立ち上げられました。東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されます。

浪江のこころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこだわりを発信・共有しようとするものです。

※東北圏地域づくりコンソーシアム推進協議会は、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のこころ通信」第20号への
感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
「浪江のこころ通信」宛
FAX.0243-22-4218



おめでとうございます

12月19日、鹿野一吉さん(樋渡・写真中央)へ叙勲の伝達が行われました。
鹿野さんは、昭和36年から3期12年にわたり町議会議員として地方自治の発展に寄与され、その功績により旭日単光章を受章されました。



スペシャルウエディング

12月22日、福島市吾妻通りイルミネーションイベント企画「スペシャルウエディング」が開催され、浪江町の笠井信洋さん、彩美さん夫妻(酒田)が結婚式を挙げられました。この企画は、吾妻通り協栄会主催によるもので、避難をされている方々への応援の意味も込め開催されたものです。

笠井さん夫婦は、結婚5年を迎えた4人家族。今年の夏にはもう一人家族が増えるそうです。たくさんの方々に支えられていることに感謝しながら、ご家族で幸せな結婚式を迎えられました。



よろしくお祈いします



左から、鈴木さん、林さん

1月1日付け、林心澄さん(小野田)と鈴木恵二さん(加倉)が人権擁護委員に任命されました。



皆さんの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。
TEL 0243-62-4731

感謝を込めて

12月25日、安達運動場仮設住宅内で組織しているなみえ安全安心パトロール隊(隊長 高橋政雄さん)は、日ごろのパトロール活動に感謝を込め、また、新年に向け事件事故のない町づくりを祈願し、安達駐在所に門松を贈りました。

*門松は、新年の神を招くという風習があるために飾られるもので、神様が私たちの家に降りてくる目印になるといわれています。



ありがとうございました



東京白金ラフタークラブ様から、書籍「笑って元気! 楽しい笑いヨガ」3冊を寄贈いただきました。この書籍は、浪江in福島ライブラリーきぼう(仮設図書館)・役場町民税務課窓口・南相馬出張所窓口に配置しました。ぜひ、ご覧ください。



岡山県高梁市長近藤隆則様から義援金が届けられました。高梁市からは震災以降、職員派遣等さまざまな支援をいただいています。



濱本 啓一さん(川添)

取材者：NPO法人くびき野NPOサポートセンター 竹内
取材日：1月15日

浪江町民の絆をつなげ広げたい



▲浪江町コスモス会の皆さん。
前列左が濱本啓一さん。後列右が奥さんの安子さん。

濱本啓一さんは現在奥さんとともに新潟県柏崎市の県営住宅で避難生活を送っています。この地で暮らす浪江町民の交流を目的とした「浪江町コスモス会」を立ち上げ、日々会員同士の親睦を深めています。

■右も左も分からない震災発生時
私は震災発生時、妻と川添の自宅にいました。消防からの避難指示に従い、妻とともに双葉町の避難所へ。その後避難区域の拡大のため、避難場所を何度も変えることになりました。当時は何も情報がなく、朝起きたら避難所に誰もいなくなっていたことや、家に帰ろうとしたら自衛隊に道をふさがれたことなどがありました。何がおこって

いるのか、まるで分らないというのは不安になりますね。だんだんと状況が見えてきたので、新潟県柏崎市で生活する息子のともに避難することが決まりました。自動車の少ないガソリンを気に掛けながら、福島、郡山と移動を続け息子と合流。3月16日には柏崎に到着しました。

■避難者のための「浪江町コスモス会」を設立
柏崎市には私たち夫婦を含めて300余名の浪江町民が避難生活を送っています。中には長期化する避難生活に疲れ、気持ちの内向きになり家に閉じこもってしまう人も。私はこのままではいけないと感じ、浪江町民が集い絆を再確認する場が必要であると考えました。その目的のため、震災から約1年の節目である昨年3月5日に「浪江町コスモス会」を立ち上げました。

ご存知の通りコスモスは浪江町の花。故郷への思いをつなげるためにこの花を会の名前に選びました。現在の会員は35名。柏崎市のNPO団体が運営する被災者サポートセンターを活動の場としてお借りして、主に月

■浪江町の思い出、そしてこれから
請戸川に上がる花火と桜、新町通りでの十日市、四季折々の風景など、浪江町の思い出はさまざまですが、何よりも思い出されるのは友人と過ごした日々。行事や四季を楽しむのは、いつも友人や家族とだからです。思い出のある浪江町には帰りたい。はじめはそう考えていましたが、町の状況を考えると、実際は難しいことだと思えます。原発事故が収束しない限りは、帰町への道は見えませんが、行政には私たちが安心して暮らせる環境を整えてほしい。そして将来の子どもたちのため、浪江町は動いてほしいと思います。



紺野 義則さん(南津島)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山
取材日：1月9日

今でも心は晴れません

千葉での4カ月にわたる避難生活の後に、福島市の借上げ住宅に移られ、ご夫婦とお子さん2人で暮らしていらっしゃいます。

妹さんをはじめ、親戚の方々も近所にいらっしゃるそうで、見知らぬ地域での暮らしにとっては心強いのではと思いました。



▲つらい話題もありましたが、終始和やかにお話しくださいました。(美記子さん、義則さん)

■千葉では毎日「親族会議」
地震当日は自宅の仏壇が引っくり返るほどの強い揺れでしたが、電気も水も止まりませんでした。夜になって、入院中の父の面倒を見ていた姉の様子が気になり駆けつけてみると、家中は滅茶苦茶。帰宅したばかりの姉を連れ、自宅に戻りました。請戸や町なかの人たちが次々と避難して来られ、新しい集会所に70、80人になったでしょうか。区長である私は、役場や部落を回って差し入れの米や野菜、卵

などを運びました。請戸小学校の先生方が調理を一手に引き受けてくださり、煮炊きをしました。子どもたちを高台に避難させた後に逃げて来られ「本当に何にもないんですよ。」とっておられたことを、時折思い出します。
自力で移動できない部落の方々をマイクロバスに乗せた後、私たち家族は二本松へ向かいましたが避難先がわからず、千葉にいる弟を頼ることにしました。郡山でスクリーニング検査を受けた後、私たち家族4人と姉、親戚を含めた5世帯で移動しました。千葉の住宅供給公社に3部賃貸していただき、電化製品など家財道具一式を手配してくれた弟と搬入作業をしました。ここで4カ月ほど暮らしましたが、ボランティア活動をしている弟から、毎日の暮らしがみんなで集まって報告し記録すると、引きこもりや孤立防止の手助けになるとアドバイスを受けました。しかし、福島県や浪江町など行政の情報が少な過ぎで、福島に戻ることができませんでした。

■父を見送れなかったことが口惜しい
当時入院中の父は病院ごと避難をしているだろうと任せていた。月1回の区長会の他に、もう一人の役員である菅野一利さんと定期的に地元の放射線量測定を行っている。今回の警戒区域の見直しによって部落内で区域が二分されたり、部落に通じる道が塞がれたりと解決が必要な課題が山積みです。

■頑張らなくてもいいから、負けないで欲しい
なれない地域で暮らすのは容易なことではありません。津島地区には8つの部落があります。が家族や隣近所はバラバラです。昨年6月に集まりを催しましたが、町長さんのお話と皆さんによるおしゃべりだけの会になりました。地区の約8、9割、約80人近くは集まってくださいましたよ。



青田 康子さん(幾世橋)

取材者：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 鍋嶋
取材日：1月9日

不安も感謝の気持ちも、喜びも ごちゃまぜの日々でした

いくつかの避難所を経て、松戸の娘さんの近くで暮らす青田さん。日々の暮らしの中の思いをノートに綴っています。



私は、浪江町役場の近くで夫と二人で暮らしていました。震災2週間前に夫が他界しましたので、前日に二七日を終えたばかりでした。震災の日には、下水道の名義変更手続きで役場に行っていました。あわてて自宅に帰ったとき、私を心配して駆けつけてくれた夫の弟夫婦に、「津波が来るので早く車に乗るように」と言われて、取る物もとらず「いこいの村」へ避難しました。今、思えば、それが一時立ち入りまで帰ることができない、夫の遺骨を残したままの我が家となりました。

翌日、役場からの避難指示を

受け、親戚一同が車3台で「やすらぎ荘」へ。そこから移動の日々でした。「津島」「川俣南小学校」「パルセ飯坂」と。「尋常ではない車の渋滞」「飲まなければならぬ薬がないことへの不安」「なぜ避難するのかわからないままの避難」「寒さで眠れないつらさ」「雪の中の仮設トイレの寒さ」は8歳の身体には堪えませんでした。そうした様子が新潟の親戚に伝わり、わざわざ避難所まで迎えに来てくれました。新潟で一息つき、お風呂屋さんに行ったら、「被ばく検査を受けてから来て欲しい」と言われました。規則ですから仕方ないことですが、風呂上がりにずっと着ている下着に手を通したとき、情けない思いで一杯になりました。親戚の配慮で、部屋を借り、家具の用意を進めていたとき、柏の私の姪から「私の家に来てください」との連絡があり、3月18日に、松戸に住んでいる娘夫婦が、その当時には運行を再開していた上越新幹線で、迎えに来てくれました。娘夫婦は共働

きのため昼間ずっと一人ではとの配慮で、姪の家に一カ月間世話になりました。その間、震災の疲れでしょうか。体調がすぐれず、医者通いをしました。一月後、松戸に住む娘夫婦の家の近くに、娘の夫がアパートを借りてくれました。年寄りの一人暮らしですが、娘が買い物や身の回りの世話をしてくれるので、体調もよくなり、不自由なく暮らしています。浪江は、山、川、海があり、自然が豊かるところです。人情味が厚く、近所、親戚とも穏やかに暮らしていました。震災からまもなく2年。不安も感謝の気持ちも喜びもごちゃまぜの日々でした。日が経つにつれて望郷の念が強くなっていますが、今の暮らしを大事に前を向いて進んでいけたらと思います。



亀田和弘さん・玲子さん(樋渡)

取材者：NPO法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 大内
取材日：1月13日

我が家のいいところは、決断と行動力です

和弘さん夫婦、義父の藤村宣明さん、娘の春美さん、愛犬「ゆず」は、千葉県佐倉市で、新たな人とのつながりを大切に暮らしています。



▲左から吉田真由美さん(春美さんの友人)、娘の春美さん、義父の藤村宣明さん、玲子さん、孫の和太郎くん、和弘さん、愛犬のゆずちゃん

【玲子さん】
大熊で料理教室を終え帰ろうとしたそのとき、大地震！
普段なら車で20分ほどの所が、道路の亀裂を避けながら2時間かかってようやく自宅にたどり着きました。その日は、父と愛犬のゆずと一緒に、経営していた川添上ノ原の店「なみえスパー」の事務所で一晩過ごしました。主人は地震当日、川崎に出張中でしたが、錯乱の中、公衆電話で安否を確認できました。翌12日早朝、避難命令を聞き、

主人の父と姉家族が集まり、着のみ着のまま総勢10名と犬1匹、猫1匹で避難しました。おおよそ10人が避難している津島を通り、ガソリンがなくなるまで走行しました。千葉にいる息子がインターネットで「原発事故」や避難所情報を調べてくれ、メールで連絡を取り合いました。息子に西白河郡矢吹町体育館を教えられ、たどり着いたのは夜10時でした。地元の方の炊き出しをいただき4日間お世話になった後、千葉県君津市の叔父の知人の別荘に移動しました。別荘で主人、息子、娘に会えたときには、とても感動しました。10人の別荘での共同生活。皆それぞれ不安を抱きながらも料理は手作りし、協力して10日間過ごしたときは今でも忘れられません。その後、主人の父と姉家族は新潟に行き、私たちは知人の紹介で、現在の佐倉市の住宅を借りることにしました。東京の渋谷に住んでいた娘も、そこを引き払い一緒に暮らしています。私は、地域の公民館の「ソーイングクラブ」やパン教室を通じて多くの方たちと出会うことができました。料理教室も再開し、味噌作りや梅漬けなどを教えて

います。また、毎月数回、郡山、南相馬、会津、いわきを訪れ、料理イベントを通じて相双地区の方たちとお会いしています。【和弘さん】
平成22年12月にスーパーを閉店し、間もなく母を亡くし、その後の震災と大変なことが重なりました。佐倉市に移り住み、一昨年9月から、千葉県の緊急雇用制度で採用され、造園の仕事を始めました。以前の仕事とは大違いですが、外の仕事は新鮮です。仕事、福島との仲間とのゴルフ、親戚に会いに月数回福島を訪れるといった忙しい毎日ですが、身体に気をつけながら頑張っています。【玲子さん】
東電や国の対処の遅さには怒りを覚えます。しかし、結果の見えない話ばかりにしても仕方ありません。健康で心豊かな生活を自分たちで作っていかねばと思います。震災で失ったものもたくさんありますが、多くの友人、知人に助けていただきました。息子や娘の海外の友人からも多くの支援物資が送られてきました。これからもどんどん行動し、人との出会いと絆を大切に築いていきたいと思います。



綱引きチーム マリエンジェルス・スーパーフレンズの皆さん

取材者：浪江町役場 長沼
取材日：1月6日

強いつながりで、まずは1勝！

—浪江町の皆さんへ—
私たちががんばっています。
何か自分の趣味をみつけて、
一歩でも外に出てみませんか。
綱引きに興味のある方、お
待ちしています。



▲マリエンジェルスとスーパーフレンズの皆さん。
「男女一緒に早く浪江の体育館で練習したい！」

浪江町で活動していた綱引きチーム「マリエンジェルス」と「スーパーフレンズ」。

震災後、メンバーはばらばらになりましたが、平成23年10月に練習を再開しました。今は南相馬市の体育館で練習を続けています。

メンバーの強いつながりを感じながら、まずは全国大会1勝を目指し、力を合わせてがんばっています。

■監督
竹村 弥生さん(北幾世橋)
マリエンジェルスが結成されてから何度も全国大会に出場していましたが、平成22年度の大大会ではじめて3位に入賞しました。震災の日、町長に報告をして、休まずに練習を始めるつもりでした。
震災後、メンバーはばらばらになりましたが、その年の10月に大会に向けて練習を再開。震災で日常がなくなり、綱引きがみんなの心のよりどころになりました。みんなに会いたくて集まっています。強いつながりがあるんです。現在のメンバーは全部で

15名。浪江町に住んでいた人を中心に相馬市や宮城、茨城の人たちもいます。
練習は決して妥協はせず、やるからには成績を残したい。みんなが集まって練習できるのは日曜日だけです。がんばった結果が成績になるから、まだまだ先は見えないけれどがんばっていきます。
■キャプテン
蒔田 和江さん(相馬市)
全国大会では勝ちたくてもなかなか勝てず、「まずは1勝」を目標にずっと続けてきて、ようやく震災の年に全国3位になりました。今までみんなで歯をくいしばってがんばってきた結果。「さあ、これから！」というときでした。
震災後は、田村市船引町のアスリートクラブから練習場所を提供してもらいました。みんなで一緒に練習することでメンバーのリフレッシュにもなれると思っています。
全国のチームからもたくさん応援してもらいました。この環境に負けず、またゼロからのスタート。全国大会1勝を目指します。
■北 博子さん(棚塩)
全国大会に10年連続で出場すると表彰されるので、それを目指しています。今は7年連続で練習にきています。練習に

後、これまでもずっと高島町と浪江町の交流が続いてくれることを願っています。
「ガンバレ浪江！」
■やきとり大吉高島店
伊藤 健彦 店長
まほろばの里・高島で、今年も「浪江大吉SSBチーム」の皆さんと一緒にソフトボール大会を行うことができました。
「ノリノリGOGO！」の松崎代表、「常に冷静な」小松山主将、そして個性的なメンバーがそろった素晴らしいチームですね。来年もパワーアップした皆さんを、今から心待ちにしております。



ソフトボールチーム 「浪江大吉SSB」 佐々木健一さん(幾世橋)

取材者：浪江町役場 長沼
取材日：12月24日

「ありがとう高島」みんなで集まれる場所がある

ソフトボールチーム「浪江大吉SSB」が今年も山形県東置賜郡高島町で行われた高島町総合体育大会ソフトボール大会に出場しました。今年は昨年よりも多くのメンバーが集まり、仲間とプレーできることの幸せをかみしめながら大会に臨んだそうです。

メンバーである佐々木健一さんにお話を伺いました。
※「浪江大吉SSB」は、浪江町のチーム「SSB」と「パイ山社中」との合同チームです。



▲現在は仕事のため単身で福島市にいる佐々木さん。家族の皆さんと一緒に。
長女の花恋ちゃんは、請戸の田植踊りの踊り子さん。伝統を受け継いでいくために日々がんばっています。
後列左から 健一さん、美智子さん。前列左から 玲音くん、花恋ちゃん。

私は震災後、家族4人で津島中学校、那須塩原と避難し、4月はじめに東京都の現在の住宅に落ち着きました。長女の小学校入学を控え、落ち着く場所を探すのに必死でした。
浪江町でSSBを結成したのが10年ぐらい前。当時のメンバーは同級生がほとんどでしたが、年月を重ね、若い人たちがメンバーに加わるようになり、震災前には町の大会でも上位に入れるようなチームに成長していました。
昨年の大会には日程が合わずに参加できなかったのですが、声をかけてもらったときには「こいつら、やるな！」と思いました。今年の大大会には、参加すること

ができ、ひそかに自主練習を積んでいたメンバーには驚かされました。高島町の皆さんは私たちを歓迎してくれて、浪江町をたくさん応援してくれました。試合前に円陣を組み「高島、ありがとう！」とみんなで感謝の思いを伝えました。きつとみんなに伝わったんじゃないかな。若いメンバーが本当によくついてきてくれます。これからの高島町のおかげで、こうやってみんなで集まれる場所がある。みんなが元気になることを確認し合える。だから、来年以降もつながっていくんじゃないかな。これからの高島町のためにできることを探して、頑張っていくしかないと思っています。
■高島町ソフトボール協会
高橋 英助 会長
浪江チームの皆さん、2年連続で大会に参加していただき、ありがとうございました。



私は車のハンドルを握るのもつらくなるほどです。高速道路や国道6号が通れるようになるといいですね。
■山本真喜子さん(北幾世橋)
みんなとつながりをもっていたいと思って、練習に参加しています。簡単に切れるメンバーではないですね。
私には綱引きしかありません。全国3位のままで終わらせたくないで、銅メダルを見て「やらなくちゃっ」と思っています。
■佐藤 芳江さん(北幾世橋)
私は北さんに勧められて始めたのですが、とりあえず10年を目指してがんばっています。先輩方が10年を迎える姿を見たいです。みんながいないと続けていけないですね。
■横山 孝子さん(棚塩)
震災で当たり前のことができなくなり、いつ何があるかわからないと実感しました。チャンスがあるときに、できることはやっていきたいと思っています。全国からの応援やメンバーとのつながりを大切にしています。
■本真由美さん(北幾世橋)
チーム結成当時のメンバーなので、練習を重ねることが力になることを実感し、それが日々の生活の張り合いでもありました。これまでと環境が変わってしまいましたが、今できることを一杯やって、大切な仲間と一緒に

連絡先一覧

- 浪江町役場二本松事務所
〒964-0984
福島県二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243-62-0123 FAX 0243-22-4261
- 二本松連絡所
〒964-0904
福島県二本松市郭内一丁目81
TEL 0243-62-0302 FAX 0243-23-7970
- 福島出張所
〒960-8601
福島県福島市五老内町3番1号
(福島市役所9階西側)
TEL 024-535-0750 FAX 024-535-0753
- 本宮出張所
〒969-1203
福島県本宮市白岩字堤崎494番地22
(本宮市役所白沢総合支所1階)
TEL 0243-44-1185・1186
FAX 0243-44-1187
- 桑折出張所
〒969-1611
福島県伊達郡桑折町字東大隅18番地
(桑折町役場2階)
TEL 024-582-2130 FAX 024-582-2135
- いわき出張所
〒970-8026
いわき市平字堂根町1番地の4
(いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246-24-0020 FAX 0246-24-0026
- 南相馬出張所
〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
(旧東北農政局福島農政事務所南相馬統計・情報センター)
TEL 0244-23-1112 FAX 0244-23-1114
- 浪江町議会事務局
〒964-0984
福島県二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243-62-0196 FAX 0243-22-4231
- 浪江町教育委員会
〒964-0984
福島県二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243-62-0301 FAX 0243-22-4223
- 浪江町社会福祉協議会
〒964-0904
福島県二本松市郭内一丁目81
(浪江町役場二本松第二事務所内)
TEL 0243-62-0877 FAX 0243-23-7970
- 仮設津島診療所
〒969-1404
二本松市油井字長谷堂230番地
TEL 0243-24-1431

町内モニタリングポスト測定結果

文部科学省で町内40箇所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。なお、測定結果情報はホームページで閲覧できます。

* 文部科学省放射線モニタリング情報

URL <http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/>

問 文部科学省
原子力災害対策支援本部
TEL 03-5253-4111

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

測定地点	1/1	1/15 ※積雪	測定地点	1/1	1/15 ※積雪	測定地点	1/1	1/15 ※積雪
津島小学校	4.3	2.5	津島活性化センター	0.9	0.5	小野田集会所	2.3	1.7
津島中学校	1.9	1.4	昼曽根屯所	13.2	7.1	酒井集会所	3.2	1.8
浪江高等学校津島校	8.9	5.4	新町ふれあい広場	0.5	0.2	室原公民館	4.1	2.7
浪江(中央公園付近)	0.8	0.5	川添葉山会館	3.3	2.0	立野中多目的集会所	3.8	2.3
幾世橋(幾世橋小学校付近)	0.3	0.2	樋渡牛渡集会所	3.3	2.3	苅宿公民館	2.7	1.8
浪江ひまわり荘	2.8	1.7	高瀬多目的集会所	0.7	0.4	加倉集会所	2.6	1.7
手七郎集会所	8.5	5.0	幾世橋集会所	0.2	0.1	藤橋消防屯所	0.7	0.4
大柿簡易郵便局	12.3	6.4	浪江町公民館幾世橋分館	0.1	0.1	羽附集会所	0.7	0.3
家老集会所	7.7	4.7	北棚塩総合集会所	0.1	0.1	大字津島集会所	2.0	1.1
赤宇木集会所	8.6	4.9	棚塩集会所	0.1	0.06	南下コミュニティーセンター	6.0	3.1
大堀小学校	3.4	1.9	大字請戸集会所	0.08	0.05	葛久保集会所	9.7	5.0
苅野小学校	4.1	2.4	中上ノ原町宮住宅	3.0	1.6	陶芸の杜おおぼり	13.3	8.2
浪江町役場	0.1	0.1	井手多目的研修センター	6.6	4.6			
小丸多目的集会所	24.0	16.8	田尻集会所	1.5	0.9			



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243-62-4731 FAX 0243-22-4218
<http://www.town.namie.fukushima.jp>